

R7 社会教育推進研修 グループワーク

※SV（スーパーバイザー）、C（市民センター）

	参加者	連携の可能性
A	東二番丁小 教諭	・ 地域と学校の声を出していく。 ・ いろんな地域の事業等を知ることによって何か自分の地域でできないか?と置き換えていく。 ・ 地域の素材を呼び起こすことも大切である。 ・ 市民センターに様々な情報が入ることが多く、企業が企画を持ち込んでくることもあるので学校や地域へ広げ、市民センターがつなぐ役目をする。 ・ 大学が小学校と連携したいようだが、ルートはどうなっているのか。ナノテラスの見学から科学の世界に興味をつなげる。 ・ 東二番丁小、立町小、上杉山通小、上杉山中、市民センターで連携したらもっと良い勉強ができるのでは？ 立町小：すずめおどり、お茶の入れ方講座、弟子入り 東二番丁小：七夕のふき流し、先生方が持っている情報が多い、読み聞かせ、丸付け、三社まつりの前に市民センターと協働して学ぶ 上杉山中：職場体験、夏まつり 上杉山通小：七夕飾り
	東二番丁小 SV	
	立町小 教諭	
	上杉山通小 教諭	
	上杉山中 教諭	
	青葉区中央C 係員	